

## 隨筆・提言

沖縄都市モノレール株式会社  
代表取締役社長

湖城英知



沖縄都市モノレールが昨年八月十日に開業して以来、早いもので今月で八ヵ月目を迎えます。これまでご乗車頂いた方々並びに御支援いただいた沖縄総合事務局を始めとする官公庁等機関及び関係企業の皆様に対しまして、厚く御礼申し上げます。

沖縄都市モノレール株式会社におきましては、開業前及び開業後これまで安定的な利用客の確保のため、あらゆる利用促進策を展開してまいりました。最近の例を申しますと、沖縄総合事務局、県庁、那覇市役所など官公庁、沖縄県議会、沖縄県町村会、沖縄県市議会、在の企業等、自衛隊、米国総領事や県内主要企業に私をはじめと

する常勤役員が直接訪問し、通勤・通学・出張その他の機会にモノレールを積極的に利用していただけるようお願いいたしました。

また、沖縄県市長会、沖縄県町村議長会、沖縄県市議会議長会、沖縄県市議会におきましては、定例会の場をお借りまして、那覇市はもとより、那覇市から遠方にある中北部や離島の市町村長及び各市町村議會議長の方々に対しましてモノレールの幅広い利用についてご協力ををお願いいたしました。

訪問要請した官公庁や企業等においてモレールの幅広い利用についてご協力ををお願いいたしました。

そこで、沖縄都市モノレールの利用状況を説明します。昨年八月開業後しばらくは当初予測を大幅に上回る利用客数（八月及び九月）については、一度は乗つてみようおかげましては、公共交通機関としてのモノレールの導入趣旨をご理解いただき、既にモノレールを対象にした通勤制度の確立、出張や業務におけるモノレールの利用を積極的に働きかけているとこもあり、今後そういう企業等が増えることを期待しております。

また先日、沖縄都市モノレールと船車券契約を結んでいる県内外の旅行社と業務提携会議を開催して、今後の利用促進について幅広い意見や御提言を頂きました。今

後はそういうことだと想いまして、利用促進に生かすため、旅行社との連携を強化する所存であります。

（※船車券契約……旅行社の発行するクーポンにより沖縄都市モノレールを利用できるようにするため、沖縄都市モノレールと旅行社が結んだ契約）

ここで、沖縄都市モノレールの利用状況を説明します。昨年八月開業後しばらくは当初予測を大幅に上回る利用客数（八月及び九月）については、一度は乗つてみよう

というお客様及び本土からの観光客が季節的に多かつた等が要因で利用客が多かつたことで推移しております。

沖縄都市モノレールにおきましては、国、沖縄県、那覇市と一体となり、今後とも経営健全に向け、努力する所存でありますので、県民の皆様におかれましては、利用客が落ち込み、昨今の一日当たり利用客数は当初の需要予測を下回り、二月末の時点で八月からの一日平均利用客数は遂に当初予測を下回りました。

利用客が低迷している要因は、季節的に観光客が少ないことやバスとの結節の問題等さまざまな要因がありますが、やはり一番大きな要因は自家用車からの転換がう

まくいっていないことだと思います。しかしながら、最近では二十分前後は駅まで歩いてモノレールを利用するお客様や家族の送迎です。



みんなで育てよう

県民の財産

ゆいレールの延伸は、

県民の利用次第